

印

請求日

記入しないでください

東大和市長 殿

施設等利用費請求書

請求者欄と同じ印鑑を
押してください。

私立幼稚園(新制度移行園除く)、国立大学附属幼稚園、特別支援学校幼稚部の施設等利用費

【令和元年10月～令和2年3月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、
下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、東大和市内に居住していることを東大和市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを東大和市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を東大和市が対象施設に確認すること。

施設等利用給付認定保護者の氏名を記入してください。

押印を忘れずをお願いします。

1. 施設等利用給付認定

(請求者)

フリガナ	ヤマト タロウ	〒	2078585	東大和市中央3丁目930番地
氏名	大和 太郎	印	現住所	生年月日： 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

施設等利用給付認定通知に記載のある番号を記入してください。

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

フリガナ	ヤマト イチロウ	認定番号	〇〇〇〇〇〇〇
氏名	大和 一郎	生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について記入

フリガナ	ヒガシヤマトヨウチエン	入退園があった場合の年月日
幼稚園等名	東大和幼稚園	<input type="checkbox"/> 入園日 年 月 日
		<input type="checkbox"/> 退園日 年 月 日

当該年度途中に入退園があった場合は記入してください。

4. 施設等利用費請求金額

請求金額	記入しないでください
------	------------

5. 償還払いの振込先を指定して下さい

- 前回の振込先を使用する (この欄に記入してください。)
- 新しい振込先を使用する (下欄に記入してください。)

振込先は、原則、保護者負担軽減補助金の振込口座となります。変更がなければ、前回の振込先にチェックしてください。変更がある場合は、新しい振込先にチェックしてください。

金融機関名	預金種目	<input type="checkbox"/>
銀行・信用金庫	支店 口座番号	<input type="checkbox"/>
農協・信用組合	出張所 口座名義	<input type="checkbox"/>

新しい振込先にチェックした方は、振込口座を記入ください。前回の振込先にチェックした方は記入は不要です。

<委任欄>認定保護者名義以外の口座に振り込む場合は、下欄への記入・押印が不要です。

私(認定保護者)

印 は、本請求書に

を

受任者氏名	生	認定保護者と口座名義が違う場合は委任欄に記入しと押印をお願いします。	月	日
住所	生		-	

<裏面に続く>

6. 施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

今年度分の入園料を支払った場合に記入(a) ※1 入園料(円)					
利用年月	今年度分の支払った入園料の月額換算額 (b=a/12) ※2	支払った月額利用料(保育料) (c) ※1 ※3	支払額合計 (d=b+c)	月額上限額 (e) ※4	請求額 (dとeを比較して小さい方)
令和元年10月	円	円	円	円	円
令和元年11月	円	円	円	円	円
令和元年12月	円	円	円	円	円
令和2年1月	円	円	円	円	円
令和2年2月	円	円	円	円	円
令和2年3月	円	円	円	円	円

記入しないでください

- ※1 上記で記入した入園料や保育料について支払いを証明する領収証(口座振替の場合は通帳コピー等の確認ができる書類等)と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付して下さい。
- ※2 途中入退園の場合は、12ではなく当該年度の在籍月数で除して下さい(10円未満の端数切り捨て)。
- ※3 利用料の設定が月単位を超える(四半期・前期・後期など)場合は、当該保育料を当該期間の月数で除して、保育料の月額相当分を算定して下さい。(10円未満の端数がある場合は切り捨て)
- ※4 月の途中で利用終了する場合は、月額上限額×退所日までの平日開所日数÷その月の平日開所日数、途中で利用開始する場合は、月額上限額×入所日以降の平日開所日数÷その月の平日開所日数として下さい。
(月額上限額：25,700円、国立大学附属幼稚園は8,700円、国立大学附属特別支援学校は400円)